

広
報

とうかい

特集 —

心の交流は距離と時間を超える



「ただいま」

「おかえり」



心の交流は
距離と時間を超える



今月の表紙



国際親善姉妹都市である米国アイダホフォールズ市の一般訪問団が、約5年ぶりに来村。

「ただいま」「おかえり」があちらこちらから聞こえてきた歓迎会での一コマです。

「開かれたムラ」の物語

皆さんは「交流」と聞いて、どのようなイメージを思い浮かべるでしょうか。

東海村は、東西南北ともに7.9キロメートル、総面積は38平方キロメートルしかない、とても小さな村です。太古の昔から、水辺の特徴を生かして、「ひと・もの・文化」が行き交っていました。多くの人々が集い、「開かれたムラ」として発展してきた痕跡が、村内各地に残されています。

そこには、人を通した「交流」の歴史が存在しています。国立結核療養所「村松晴風荘(現・独立行政法人国立病院機構茨城東病院)」の誕生や、村松村と石神村の合併、原子力研究開発の拠点の設置など、各地からさまざまな人が集まり、交流の物語が紡がれてきた東海村。この物語は今後、どのように続いていくのでしょうか。



これからの交流を考える

令和2(2020)年1月、国内で初めて新型コロナウイルス感染症患者が確認されてから約3年もの間、私たちは日常生活において、外出や移動、人との接触が制限され、対面での交流ができない期間を経験しました。その間、デジタル技術を活用したオンライン上での交流など、新たな交流スタイルが確立する一面もありました。しかし、制限が解除され、かつての日常が戻りつつある今、やはり実際に会い、顔と顔を合わせることができると、対面での交流が見直されてきています。

今回の特集では、村がきっかけを創出する都市間での交流機会と、その交流に関わる方々の想いに注目しました。特に、国際親善姉妹都市の盟約から43年が経過し、今年11月に約5年ぶりの来村が実現した、米国アイダホフォールズ市との国際的な交流と、今年度から新たに創設された、小学5年生から中学1年生までを対象とした「東海村ジュニアアンバサダー」のプロジェクトをご紹介します。

皆さんも、交流した方々の視点や経験を通して、距離と時間を超える「心の交流」を体験してみてください。

村と米国アイダホフォールズ市が、昭和56年に国際親善姉妹都市の盟約を締結してから43年。この間の相互の訪問者数は、延べ1,000人以上にも上ります。今年度は、約5年ぶりに18人の一般訪問団員が来村。原子力関連施設や村松晴嵐「クロマツ林」などの見学、和菓子づくり体験などを通して、村民との交流を深めました。

特集 心の交流は距離と時間を超える

30周年記念式典を
東海村で開催

30th

東日本大震災の影響で延期していた30周年記念式典を村で開催。一般訪問団(18人)が来村し、東北地方への視察等を行いました。



40周年記念式典を
オンラインで開催

40th

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインで式典を開催。これまでの交流の歴史を映像で振り返り、記念品を交換しました。



5年ぶりの再会!

Now

今年11月、アイダホフォールズ市から一般訪問団(18人)が来村。5年ぶりの再会に、笑顔があふれました。



2013年

2021年

現在

R6.11.4 和菓子作り体験



R6.11.4 東海村文化祭



R6.11.1 笠間市訪問



R6.10.31 歓迎会



R6.10.31 JAEA見学



R6.11.1 アンギン編みコースター作り



We would like to further develop the content of the sister city exchanges between Tokai-mura and Idaho Falls City.

東海村とアイダホフォールズ市の姉妹都市交流について、さらに交流の内容を発展させていきたい。

アイダホフォールズ市長
Rebecca Casper
(レベッカ・キャスパー)



アイダホフォールズ市との国際交流

▶ これまでの交流の歴史

国際親善姉妹都市
盟約の調印 | 0th

ともに原子力の研究機関が立地し、互いに研究者等が行き来していたこともある縁から、国際親善姉妹都市の盟約を結びました。



1981年

10周年記念式典を
アイダホフォールズ市で開催 | 10th

村から一般訪問団(16人)が参加。アイダホフォールズ市に建設が予定されている日本庭園に、友情の絆として灯笼2基を贈りました。



1991年

20周年記念式典を
東海村で開催 | 20th

アイダホフォールズ市から一般訪問団(32人)が来村したほか、グランドファーザークロックとカウボーイの衣装が贈られました。



2001年



「IDAHO GOVERNOR'S VALUED PARTNER AWARD」を受賞！

アイダホ国立研究所の貴重なパートナーであるとともに、アイダホ州の友好的な都市としての貢献がたたえられ、東海村へ「IDAHO GOVERNOR'S VALUED PARTNER AWARD (アイダホ州知事の貴重なパートナー賞)」が贈られました。

これを受け、11月8日、駐日米国大使公邸(東京都港区)で、Brad Little (ブラッド・リトル) アイダホ州知事から山田村長へ表彰状が手渡されました。

R 6.11.5 県外視察(群馬県・伊香保温泉)



R 6.11.7 送別会



これまでの姉妹都市交流を継続しながら、新たな分野の交流に取り組んでいきたい。

We would like to work on new areas of exchanges while continuing our sister city exchanges so far.

東海村長
山田 修

子どもたちだからこそ生まれる交流



街歩きガイドツアー終了後、飛騨市立神岡中学校の生徒に感謝を伝えながら、握手して親交を深めるメンバー



街歩きガイドツアーで立ち寄った「洞雲寺」で、飛騨市立神岡中学校の生徒や東京大学の教授たちとの集合写真



スーパーカミオカンデの施設内でニュートリノ観測の説明を受けるメンバー

ジュニアアンバサダーを育成

現在、村とつながりのある国内都市(県外自治体)には、「災害時における相互応援協定」を締結している5自治体(長崎県川棚町、三重県菰野町、富山県砺波市、新潟県妙高市、大阪府熊取町)のほか、「原子力研究開発推進自治体協議会」で共に活動する2自治体(青森県八ヶ所村、岡山県鏡野町)があります。また、岐阜県飛騨市とは、JIPARCとスーパーカミオカンデで行われている最先端の研究であるT2K実験でつながりがあります。

村では、令和6・7年度の2年度で国内交流「東海村ジュニアアンバサダー」事業を行っています。これは、来年3月に東海村が村政70周年を迎えるにあたり、村内の子どもたちを「アンバサダー大使」として育成し、子どもたちを通して、国内のつながりがある自治体と継続的な交流や次世代交流のきっかけづくりを行うことを目的としています。同時に、子どもたち自身が外から村を見つめる機会を得ることで、「広い視野の醸成」や「地域への参画意欲を高める」などの効果も期待しています。

現在、村内の小学5年生から中学1年生までの14人が、東海村ジュニアアンバサダーとなって活動しています。今年度は岐阜県飛騨市のスーパーカミ

生まれ育った東海村の好きなところを聞いたところ、こちらも口をそろえて「自然が豊かで公共施設がきれいで、何よりみんなやさしいところが好きです。登下校ですれ違う方みんながあいさつを返してくれるんですよ」と教えてくれました。

2人ともこの2年間での新たな出会いを一番の楽しみにしているとのこと。来年度に予定されている報告会で、より成長したメンバーの姿が見られることが今から楽しみです。



鈴木 彩央さん
(白方小)

松森 心咲さん
(中丸小)

東海村ジュニアアンバサダー

国内で“つながり”のある主な都市Map

- 災害時における相互応援に関する協定書締結都市
- 原子力研究開発推進自治体協議会で共に活動する都市



オカンデを視察するとともに、現地の子どもたちとも交流しました。令和7年度は大府熊取町の子どもたちとの交流に加え、大阪万博取材することを予定しています。

人は移動するほど幸せを感じる

「コロナ禍で旅行に行けなかったから、その分これから行きたいと思っている」という方も多いかと思えます。

令和2(2020)年、アメリカのマイアミ大学の研究チームによって、「人は移動するほど幸せを感じる」という研究結果が発表されました。旅行など、新しい場所やお気に入りの場所を訪れることにより、景色や食事、体験などを通して、日常生活から離れた体験に人々は幸せを感じるのだそうです。そして、そこには新しい人との出会いがあり、自分を成長させることができるきっかけもあることでしょう。

とは言え、日常生活を送る上で、自由に旅行などの移動ができる方だけではないと思います。そのような方は、自分が移動できなくても、オンラインや相手に来てもらうことで遠くの方々と交流し、「移動した経験」を得ることもできます。

村では、国内都市や国際都市とのさまざまな交流機会を企画しています。あなたも一歩を踏み出して、一緒に新しい交流の扉を開けてみませんか。

12月28日(土)～令和7年1月5日(日)



主な公共施設等の年末年始の休館日

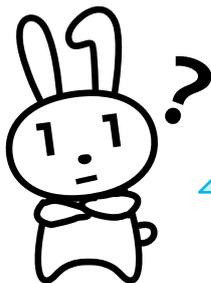
施設名(問い合わせ先)		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1(水・祝) ～1/3(金)	1/4	1/5
		(土)	(日)	(月)	(火)		(土)	(日)
東海村役場(☎282-1711)		休	休	休	休	全施設休館	休	休
総合福祉センター「絆」	相談支援センター(☎287-2525)	休	休	休	休		休	休
	保健センター(☎282-2797)	休	休	休	休		休	休
	東海村社会福祉協議会(☎282-2804)	休	休	休	休		休	休
	地域福祉センター(☎283-2299)	休	休	休	休			休
	障がい者センター(☎282-4599)	休	休	休	休		休	休
	児童センター(☎306-1017)	休	休	休	休			休
	高齢者センター(☎282-4300)	休	休	休	休			休
村立東海病院(休日診療日を除く)(☎282-2188)			休	休	休			休
長堀すこやかハウス(☎283-3664)		休	休	休	休		休	休
シルバー人材センター(☎282-3446)		休	休	休	休		休	休
清掃センター(☎282-7289)			休		休		休	休
ひたちなか・東海クリーンセンター(☎265-5310)			休		休			休
須和間霊園管理事務所(☎283-3060)			休	休	休			
常陸海浜広域斎場(☎265-7191)		休						
東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」(☎306-1155)			休	休	休			
デマンドタクシー「あいのりくん」(☎306-2828)		休	休	休	休		休	休
農業支援センター(☎287-7867)		休	休	休	休		休	休
石神・真崎・舟石川コミュニティセンター			休	休	休			
村松・白方・中丸コミュニティセンター			休	休	休			
姉妹都市交流会館(☎282-0535)		休	休	休	休			休
村民活動センター(☎282-0002)			休	休	休			
歴史と未来の交流館(☎287-0851)			休	休	休			
中央公民館(☎282-3329)		休	休	休	休			
村立図書館(☎282-3435)			休	休	休		休	
東海文化センター(☎282-8511)		休	休	休	休			
東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)		休	休	休	休			
総合体育館(☎283-0673)		休	休	休	休			
村テニスコート(☎282-8571)		休	休	休	休			
阿漕ヶ浦公園管理事務所(☎282-3835)		休	休	休	休			

「マイナンバーカード・電子証明書有効期限通知書」が届いた方へ

更新手続きをお願いします

マイナンバーカード・電子証明書の有効期限(5年または10年)が近づいている方へ、更新手続きを案内する通知書が、国の機構より順次発送されます。更新手続きをご希望の方は、通知書をご確認の上、手続きをしてください。

電子証明書の更新手続きは、有効期限が過ぎてからでも可能です。ただし、有効期限が過ぎてから更新手続きをするまでの期間は、電子証明書を使った手続き(e-Tax、コンビニ交付、健康保険証利用など)ができなくなりますのでご注意ください。



「電子証明書の更新」と「マイナンバーカードの更新」で手続きが違うよ！やり方は同封のチラシをチェック！



▲詳細はこちら

マイナンバーカードの速やかな交付が必要な方へ

マイナンバーカードの「特急発行」が始まりました

マイナンバーカードは、申請してから手元に届くまで、通常は1か月程度かかりますが、12月2日から、新生児やカードの紛失等、特定の要件を満たした場合に、原則1週間以内に発行できる「特急発行」が始まりました。

対象▼1歳未満の方(顔写真なしのカードのみ)、国外からの転入者、カードの紛失・破損・汚損・盗難等により再交付を希望する方など

その他▼▽混雑状況によっては1週間以上かかる場合があります。▽紛失・汚損等の場合の再発行には手数料がかかります。

【問い合わせ】住民課住民担当(☎282-1711 内線1124・1125)

村発足70周年記念の公式Xを始めました！



令和7年3月31日(月)に発足70周年の節目を迎える東海村では、記念イヤーの幕開けを前に、70周年記念のPR活動をスタートしています。

その活動の一つとして、東海村70周年記念公式X(旧Twitter)を開設しました。今後、70周年記念事業に関する情報を、随時お届けしていきます。

Xのチェックやフォロー、リポスト、70周年記念の公式ハッシュタグを付けてのSNSへの投稿など、一緒に70周年記念を盛り上げていきましょう。

【問い合わせ】政策推進課村発足70周年記念事業担当(☎282-1711 内線1306)

東海村発足70周年記念(ななまる)

フォローする

- ▼ユーザー名
@tokai_nanamaru
- ▼公式ハッシュタグ
#東海村ななまる #東海村 #70周年



左の二次元コードを読み込んで70周年記念の情報をチェック！



年末年始の「燃えるごみの収集日」・「ごみの直接搬入」 についてお知らせします

【問い合わせ】環境政策課ごみゼロ推進室(清掃センター内 ☎282-7289)、ひたちなか・東海クリーンセンター(▽予約申し込みに関すること…ひたちなか・東海クリーンセンター予約センター(☎219-5553)▽搬入に関すること…ひたちなか・東海広域事務組合施設課クリーンセンター管理室(☎265-5310))

■ 年末年始の「燃えるごみの収集日」にご注意ください

年末年始の燃えるごみの収集日は下表のとおりです。燃えるごみは村指定のごみ袋に入れて、午前8時30分までに集積所に出してください。

【年末年始の燃えるごみの収集日】

年末年始はごみが多量に出るため収集時間が遅れる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

収集日	年末最後の収集日	年始最初の収集日
月・木曜日の地区	12月30日(月)	令和7年1月6日(月)
火・金曜日の地区	12月31日(火)	令和7年1月7日(火)

■ 年末年始の「ごみの直接搬入」は混雑日を避けて行いましょう

ひたちなか・東海クリーンセンターと東海村清掃センターでは、年末年始にごみの直接搬入を受け付けていますが、両施設とも大変な混雑と渋滞が予想されます。下の【年末年始の搬入受付日カレンダー】をご覧の上、混雑日を避けての搬入にご協力をお願いします。

【搬入できるごみの種類と搬入受付日時】

場 所	搬入できるごみの種類	搬入受付日時
ひたちなか・東海 クリーンセンター	燃えるごみ	▽月曜日から金曜日まで…午前8時30分～午後4時30分 ▽土曜日…午前8時30分～11時30分 ※土曜日と年末年始は予約が必要です。
東海村清掃センター	燃えないごみ、粗大ごみ、資源物、剪定枝葉	▽月曜日から金曜日まで…午前8時30分～午後4時30分(正午～午後1時を除く)▽第2・4土曜日…午前8時30分～正午

【年末年始の搬入受付日カレンダー】

	月	火	水	木	金	土	日
	12月23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日
ひたちなか・東海 クリーンセンター	やや混雑			やや混雑	混雑	要予約	休
東海村 清掃センター				やや混雑	混雑	混雑	休
	30日	31日	1月1日	2日	3日	4日	5日
ひたちなか・東海 クリーンセンター	要予約	休	休	休	休	要予約	休
東海村 清掃センター	混雑	休	休	休	休	休	休

【搬入の際の注意点】

- ▽両施設とも搬入できるごみ以外のごみは受け付けませんので、分別してそれぞれの施設に搬入してください。
- ▽実際の混み具合とは異なる場合があります。また、ごみ収集車を優先的に通すことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ▽ひたちなか・東海クリーンセンターは、混雑時は日立建機方面(東側)からの右折入場はできません。国道245号方面(西側)からのみの入場となります。
- ▽混雑防止のため、ごみは極力まとめて搬入してください。

■ 12月16日(月)から、年末年始の「ごみの直接搬入」の予約を受け付けます

ひたちなか・東海クリーンセンターでは、搬入車両の渋滞による待ち時間を解消するため、**土曜日と年末年始のごみの直接搬入を予約制**としています。ご利用の際は、下の【**年末年始の搬入予約受付日時**】をご覧ください。

【年末年始の搬入予約受付日時】

搬入日	申し込み方法	予約受付日時
12月28日(土)	インターネット	12月16日(月)午前8時30分～12月27日(金)午後4時30分
	電話	12月16日(月)から27日(金)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後4時30分
12月30日(月)	インターネット	12月16日(月)午前8時30分～12月29日(日)午後4時30分
	電話	12月16日(月)から27日(金)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後4時30分
令和7年 1月4日(土)	インターネット	12月16日(月)午前8時30分～令和7年1月3日(金)午後4時30分
	電話	12月16日(月)から30日(月)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後4時30分

【申し込み】

▽インターネットでの申し込みは…



<https://gomiyooyaku.jp/>

▽電話での申し込みは…

☎ 219-5553

毎年1月は、償却資産(事業用資産)の申告時期です

固定資産税「償却資産」の申告を忘れずに!

【問い合わせ】

税務課資産税担当

(☎282-1711 内線1113)

■「償却資産」とは…

法人や個人で、事業(工場・商店の経営や、駐車場・アパートの貸し付けなど)を行っている方が、その事業のために用いている構築物や機械、備品等を「償却資産」といい、土地や家屋と同様に固定資産税が課税されます。

■申告は令和7年1月31日(金)まで

市内に償却資産を所有している方は、1月1日現在の所有状況を1月31日までに申告する必要があります。毎年申告を行っている方が申請書の送付を希望する場合には、毎年12月に案内を郵送していますが、新たに申告が必要な方や案内が届かない方、また前回電子申告をした方が申告書等の送付を希望する場合は、お問い合わせください。

償却資産の申告は「該当資産なし」でも必要です。

賃借人・テナント入居者等が取り付けた内装・造作・建築設備等の事業用資産は、賃借人が償却資産として申告してください。

■太陽光発電設備を設置した方へ

太陽光発電設備(屋根材一体型のパネルを除く)は、償却資産の申告対象となる場合があります。下表に該当する設備を所有している場合は、申告をお願いします。

設置者	設備の発電出力	
	10kW未満	10kW以上
法人、個人(事業用)	申告対象	申告対象
個人(住宅用)	申告対象外	申告対象

業種ごとの対象償却資産の例

各業種共通	パソコン、ファックス、レジスター、看板、外構、駐車場舗装など
小売業	陳列ケース、冷蔵庫、冷蔵ストッカー、自動販売機など
飲食業	冷蔵庫、調理設備、椅子、テーブル、カウンターなど
理・美容業	椅子、タオル蒸し器、パーマ器、サインポールなど
製造業	受変電設備、旋盤、ボール盤、プレス、金型、測定工具など
医療・薬局業	ベッド、手術機器、医療機器、歯科ユニット、調剤機器など
不動産(アパート、駐車場等)貸付業	駐車場舗装、外構、フェンス、ごみ捨て場、自転車置き場など
建設業	建設機械、発電機、カッター、ブルドーザー、ショベルカーなど
農業・ほしいも製造	トラクター(大型特殊自動車)、ボイラー、冷凍・冷蔵庫、乾燥機など

▽再生エネルギー発電設備の特例等については、村公式ホームページをご覧ください。▽申告の有無を問わず、償却資産の所有状況について、帳簿等の提出を求めたり、現地調査等を行ったりする場合がありますので、ご協力をお願いします。▲村公式HP



村民の記憶

—東海村、そのとき、あなたは—

episode2

人口の急増 —新たな幼稚園、保育所、学校の誕生—

東海村の誕生後、日本原子力研究所をはじめとした各事業所や日立製作所などの近隣企業で働く人々が東海村に多く住み始め、団地が整備されていきました。そして、人口が急増した東海村では子どもの数も急増し、新たな幼稚園、保育所、学校が整備されました。当時の人々の記憶をのぞいてみましょう。

石神幼稚園・村松幼稚園の前身「東海なかよし幼稚園」が誕生

東海なかよし幼稚園は、東海村に原子力研究所が創設され、都会から大勢の方々が移住して来られ、教育の関心が高まって、昭和34年4月、日本原子力研究所荒谷台住宅の公共棟で開園されたと伺っております。設置者は日本原子力研究所の職員名になっておりました。私が幼稚園に勤め始めましたのは、それから3年後の昭和37年6月でした。

石神地区の子ども達には荒谷台の幼稚園があまりにも遠く(中略)石神にも幼稚園が欲しいと保護者の切なる願いから誕生しました。最初は石神小学校の一室を借りていましたが、ようやく旧石神村役場の跡地を利用した公民館を保育室にすることに決まり、遊具も次第に備えられました。東海なかよし幼稚園石神分室たけ組というのが当時の名称です。

昭和39年頃になりますと、園児数も増え、荒谷台の公共棟では手狭になり、長堀の公共棟を長堀分室として使わせていただき、四歳児2クラスを保育しました。(中略)そして1年後の昭和40年4月、現在の村松下の内に大きな新園舎が完成しまして、荒谷台と長堀分室がここに移りました。(中略)昭和47年11月、東海村に幼稚園が移管されまして、東海なかよし幼稚園が現在の村立村松幼稚園に、石神分室が村立石神幼稚園となって若かった先生方がそれぞれにご活躍されております。
(元村松幼稚園主任教諭「溯源東海第4号」(1990)より一部引用・補足)



▲まだ荒谷台住宅の公共棟の中にあった東海なかよし幼稚園の第1回運動会(昭和30年代)

新たな団地の誕生

昭和40年から50年代にかけて、村内には緑ヶ丘団地や南台住宅などの新たな団地が造成され、多くの人々が住み始めました。



▲造成中の緑ヶ丘団地(昭和46年)

緑ヶ丘団地の思い出

昭和49年の10月頃に緑ヶ丘団地へ来ました。最初は須和間団地と言っていました。その当時の東海村は、発展途上という印象を受けました。団地は、7割くらいは県外から来た方々で、秋田県や岩手県、九州地方や北海道の方々もいました。

住民は30代が中心で、皆同世代だったので活気がありました。夏はやぐらを組んで盆踊り、正月は新年会やパンポン大会などをやった楽しい思い出があります。
(男性 緑ヶ丘地区)



昭和40年～50年代初めの東海村の主な出来事

昭和40年	東海中学校の新校舎が完成
昭和41年	東海村役場の新庁舎が完成
昭和44年	桃山保育所が開所
昭和46年	須和間小学校を中丸小学校に改称 緑ヶ丘団地の造成開始
昭和47年	東海なかよし幼稚園を村立化 村松幼稚園・石神幼稚園が発足
昭和48年	百塚保育所、舟石川幼稚園が開園
昭和49年	第29回国民体育大会「水と緑のまごころ国体」 (東海村はホッケー会場)
昭和50年	須和間幼稚園が開園
昭和51年	南台団地の造成開始 青年の家(現・中央公民館)が開所
昭和52年	県立東海高等学校が開校 東海村民会館(現・東海文化センター)が開館
昭和53年	東海南中学校が開校

中丸小学校の誕生

新しい団地が造成され、児童数が増加した須和間小学校は、敷地が狭かったため、校舎を新設する必要が高まりました。そこで、現在の地に小学校を新設し、東海村大字村松字藤ヶ作と字中丸にまたがるこの地の地名に由来し、「中丸小学校」という名前が付けました。



▲開設当時の中丸小学校（昭和46年）

開設当時の中丸小学校の思い出

開設当時、雨が降ると校庭は田んぼと化した。遊具はブランコ1つだけ。野ウサギ、リス、コジユケイなどを校庭でよく見かけた。須和間小と白方小から来た子は仲良しになった。松の緑に囲まれた静かな校舎、周囲の林に点在する四季折々を彩る花、そして小鳥の声。とても美しかった。でも通学路はまだ完成せず、街灯は一つもなく寂しかった。
(「卒業生某君の回想」中丸小学校資料より引用)



▲①東海南中学校（昭和55年頃）

新たな中学校の誕生 — 村立東海南中学校 —

東海中学校を分けて東海南中学校を作ると決まったとき、東海南中学校は3階建ての計画でした。しかし、当時、ある先生から、1階に職員室があっては5分間の休みの間に1階から3階まで行って帰ってくるができないと言われ、2階に職員室を作ることとなりました。
(元役場職員 昭和9年生まれ)



▲②東海高校（昭和55年頃）

(①・②とも東海村村勢要覧'80より引用)

新しい高校の誕生 — 県立東海高等学校 —

昭和51年11月初め頃、東海村教委※から講演を依頼されたその当日の事である。話をしている最中、ドカーン、ドカーンと大変うるさい大きな音がひびいてきた。終わってから「あの音は何ですか」と尋ねたところ「来春、東海高校が開校するのでその杭打ちです」という。私は「今ごろ基礎の杭打ちでは開校時の先生も大変でしょうね」と言った。(中略)それから数か月後、私はその初代校長となって赴任したのである。

(初代校長 藤田稔「東海 —10年のあゆみ—」(1987)より一部引用)

※東海村教育委員会の略



【村の記憶 大募集】

現在、「広報とうかい」では、桃山保育所、第1回東海まつり、第1回文化祭の記憶や写真を募集していますので、ぜひ情報をお寄せください。情報は、電話またはメールで、下記の担当へご提供ください。

【問い合わせ】生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内) ☎287-0851 ✉ syougaiyakusyuu@vill.tokai.ibaraki.jp

村民の安心・安全を守るために…

皆さんは、交通安全教室や防犯教育などの活動を通して地域の安心・安全の確保に努めている「民間交通指導員」「交通安全・防犯教育指導員」をご存じですか。今回は、その活動の一部をご紹介します。

【問い合わせ】環境政策課生活環境保全担当(☎282-1711 内線1452)



東海村民間交通指導員とは…

村には、村長から委嘱を受けた7人の民間交通指導員がいます。安全に登校できるよう立哨指導を行ったり、交通安全教室を開催したりするなど、交通安全に必要な指導を



東海村民間交通指導員の皆さん

しています。また、交通安全運動の強化期間に行う交通安全キャンペーンなどを通して交通安全の意識啓発を図り、交通事故の防止に努めています。



東海中学校での交通安全教室

毎年行っています / 中学校での交通安全教室

村では、ひたちなか警察署交通課の警察官や民間交通指導員、交通安全・防犯教育指導員が連携し、村内在学の中学1年生を対象に交通安全教室を行っています。講話や模擬コースの走行体験を通して、自転車に乗る際のヘルメット着用の重要性や交通ルール、安全確認の大切さなどを伝えています。

東海村交通安全・防犯教育指導員とは…

村には、現在3人の交通安全・防犯教育指導員(村職員)がいます。交通安全や防犯意識の向上を図るため、村内の幼稚園、保育所、こども園、小中学校、企業等からの依頼に応じて、交通安全教室や防犯教室を行っています。

“けんちゃん”とともに成長しよう / 未就学児向け交通安全・防犯教室



けんちゃん



けんちゃんと一緒に楽しく学ぶ交通安全・防犯

幼稚園や保育所では、ちょっとやんちゃな5歳の男子“けんちゃん”(人形)とともに、横断歩道の渡り方などを学習しています。また、防犯教室では、紙芝居を使って、楽しく、分かりやすく防犯の意識

を高める工夫をしています。



「スローガンは「夜道こそ自分をアピール 反射材」 / 【12月1日～15日は「年末の交通事故防止県民運動」期間です！】

東海村交通安全対策協議会(山田修会長)では、ひたちなか地区交通安全協会や民間交通指導員のほか、村内事業所など多くの関係団体の協力のもと、通勤・通学の運転手や自転車利用者に対して、交通ルールの順守や交通マナーの向上のための啓発活動(年4回)を行っています。12月1日から15日までの「年末の交通事故防止県民運動」期間は、次の重点ポイントを特に意識して、交通事故防止に努めましょう。

重点ポイント

- 1 子どもと高齢者の交通事故防止(特に横断歩行者の保護)
- 2 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- 3 飲酒運転の根絶



交通安全キャンペーンでの啓発活動



東海村の防犯 ～一人ひとりが できること～

全国各地で後を絶たない侵入窃盗や特殊詐欺。その手口は多種多様で日に日に巧妙化しており、誰もが被害に遭う可能性があります。被害に遭わないためには、「自分は大丈夫」と人ごとだと思わず、一人ひとりができる防犯対策をしましょう。

【問い合わせ】環境政策課生活環境保全担当(☎282-1711 内線1456)



防犯対策

◇不審者は「人の目」を嫌います

「おはようございます」「こんにちは」といったあいさつは、不審者を地域に寄せ付けない効果があります。普段から、地域の方々とのあいさつを心掛けることはもちろん、地域で見掛けられない方へもあいさつや会釈をしましょう。



◇住宅等への侵入は「5分間」が決め手になります

不審者は、侵入に5分以上かかると、約7割が犯行を諦めると言われています。簡単には侵入できない環境づくりが大切です。

◇防犯対策等の情報収集が有効です

茨城県警察防犯アプリ「いばらきポリス」や茨城県警ホームページなどで、身の回りで起きている事件やその手口、効果的な対策などの情報を収集し、万全な防犯対策に生かしましょう。



▲茨城県警察 HP



▲いばらきポリス

住宅侵入窃盗など

- ・雨戸を閉める、夜間に電気を点灯し続ける
- ・補助錠、防犯フィルム、防犯砂利を設置する
※ホームセンター等で購入できます。
- ・センサーライト、防犯カメラを設置する
- ・外部から敷地内が見えるよう植栽を^{せんでい}剪定する

ニセ電話詐欺・自宅訪問など

- ・知らない人からの電話は受けない
- ・常に留守番電話設定にする
- ・一人で決めない、周囲に相談する
- ・お金やもうけ話は、全て詐欺と疑う
- ・訪問者にはインターホンで対応する

安全・安心なまちを守る 地域の力

村では、ひたちなか地区防犯連絡員協議会の皆さんや地域の防犯パトロール隊の皆さんなど、多くの住民の方が地域における防犯活動や防犯対策に取り組んでいます。



地域安全運動



地域パトロール



防犯出前講座

茨城県防犯協会表彰

10月11日に水戸市で開催された第46回「地域安全茨城県民大会」において、「茨城県防犯協会表彰・地域安全功労者」として表彰を受けた防犯連絡員協議会東海中分会の宇佐美壽一さん。10月31日に村長を訪問し、平成14年から22年間もの長きにわたり、防犯連絡員として地域防犯活動に取り組んできた功績が認められて表彰されたことを報告しました。

【写真左から】

川上文典東海中分会長、宇佐美さん、山田村長



ひたちなか地区防犯協会防犯功労者表彰

防犯連絡員や地域の防犯ボランティアとして、多年にわたり地域安全活動に尽力した方に対し、「優良地域安全活動表彰」や「永年地域安全活動表彰」などの表彰を行っています。令和6年度の表彰式は、令和7年2月に開催される予定です。



令和5年度受賞者



職員の給与と 職員数を公表します



▲村公式HP

村では、人事行政の公平性と透明性を高めるため、毎年、人事行政の運営状況を公表しています。詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

問い合わせ▼総務人事課人事政策担当(☎282-1711 内線1321)

給与の状況

●人件費の状況(令和5年度 普通会計決算)

区分	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
令和5年度	21,215,505千円	3,949,742千円	18.6%
令和4年度	20,219,176千円	3,771,100千円	18.7%

●職員の平均給料月額等の状況(令和6年4月1日現在)

※Bには、期末・勤勉手当は含まれません。

区分	一般行政職員			教育職員			技能労務職員		
	平均給料月額(A)	平均職員手当月額(B)	合計(A+B)	平均給料月額(A)	平均職員手当月額(B)	合計(A+B)	平均給料月額(A)	平均職員手当月額(B)	合計(A+B)
平均給与月額	324,900円	98,604円	423,504円	297,300円	37,533円	334,833円	286,800円	21,955円	308,755円
平均期末・勤勉手当年額	1,582,000円	1,480,100円	1,261,600円	1,480,100円	1,261,600円	1,261,600円	1,261,600円	1,261,600円	1,261,600円
平均年齢	41.4歳	37.1歳	57.8歳	37.1歳	57.8歳	57.8歳	57.8歳	57.8歳	57.8歳

●職員手当の状況(令和6年4月1日現在)

区分	支給割合	
	期末手当	勤勉手当
期末手当 勤勉手当	6月期	1.225月分
	12月期	1.025月分
	合計	2.5月分

区分	支給割合	
	自己都合	勸奨・定年
退職手当	勤続20年	24.586875月分
	勤続25年	33.27075月分
	勤続30年	40.80375月分
	最高限度	47.709月分

●職員の初任給の状況(令和6年4月1日現在)

区分	一般行政職員	教育職員	技能労務職員
大学卒	196,200円	196,200円	
高校卒	166,600円	179,100円 (短大卒)	164,000円

※教育職員の高校卒の額には、短大卒の額を記載しています。

●特別職の報酬等の状況(令和6年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	期末手当
村長	850,000円	6月期 1.7月分
副村長	658,000円	
教育長	616,000円	12月期 1.7月分
議長	450,000円	
副議長	408,000円	合計 3.4月分
議員	387,000円	

職員数の状況

●等級・職制上の段階別職員数の状況(行政職給料表に該当する職員数/単位:人/令和6年4月1日現在)

職制上の段階	主事級		主任級	係長級	課長補佐級	課長級	部長級
等級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
職員数	40	71	95	78	64	31	8

●部門別職員数の状況(単位:人/令和6年4月1日現在)

区分	一般行政部門										特別行政部門		公営企業等部門					合計
	議 会	総 務	税 務	民 生	衛 生	農 水	商 工	土 木	小 計	教 育	小 計	病 院	水 道	下 水 道	そ の 他	小 計		
職員数	4	94	21	121	32	13	10	28	323	70	70	1	7	9	19	36	429	
増減	±0	-1	±0	+11	-1	±0	±0	+1	+10	-4	-4	±0	±0	-1	+1	±0	+6	

※「その他」は、国民健康保険事業、土地区画整理事業、介護保険事業に係る職員数です。

●採用者数・退職者数の状況(単位:人/令和5年4月1日~令和6年3月31日)

区分	採用者数			退職者数					
	試験採用	選考採用	計	定年退職	勸奨退職	普通退職	再任用満了	その他	計
一般行政職員	14	0	14	0	3	8	2	0	13
教育職員	6	0	6	0	0	1	0	0	1
企業職員	1	0	1	0	0	0	0	0	0
合計	21	0	21	0	3	9	2	0	14

※技能労務職員は、職種によりそれぞれ「一般行政職員」、「教育職員」に含まれます。

EVの普及促進によるゼロカーボンシティ推進に関する連携協定を締結しました

10月30日、東海村とENECHANGE(エネチェンジ)株式会社(丸岡智也代表取締役CEO)は、連携協定を締結しました。本協定は、電気自動車(以下、EV)充電事業を広く展開するENECHANGE株式会社と村が相互に緊密な連携を図ることにより、充電インフラの構築によるEV普及促進など、官民共創の「ゼロカーボンシティ」の実現を目的としています。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)

■連携項目

協定に基づき、次の6項目の連携事項について協力します。

- (1) クリーンエネルギーとEVの普及促進に関すること
- (2) EV充電インフラの向上に関すること
- (3) 観光振興や産業振興など地域経済の発展に関すること
- (4) 環境の保全および省エネ・脱炭素社会の実現に関すること
- (5) 災害時におけるEV充電インフラの提供に関すること
- (6) その他目的を達成するために必要となること



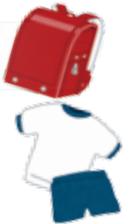
【写真左から】
内藤義久さん(ENECHANGE株式会社EV充電サービス事業部執行役員)、山田村長

■現在の取り組み

ENECHANGE株式会社と連携し、新たに総合福祉センター「絆」と村立図書館の村内2か所の公共施設へ、EV普通充電器を設置しました。ぜひご利用ください。



就学援助(準要保護)制度の対象となる方に入学準備金を支給します



村では、経済的な理由により、学校生活に必要な費用の支出が困難な保護者に対し、その一部を支給する就学援助を行っています。令和7年4月に村立小中学校に入学予定の児童・生徒の保護者に対し、入学準備に必要な費用の一部を入学前に支給します。

対象▼令和7年4月に村立小中学校に入学予定の児童・生徒の保護者で▽申請時点で東海村に居住している▽【表1】の認定要件のいずれかに該当する▽同居または生計を同一とする扶養義務者がいる場合は【表2】の所得基準②を満たす▽生活保護費を受給していない——の全てを満たす方

【表1】認定要件

認定要件	添付書類
生活保護法に基づく保護の停止または廃止を受けている	生活保護停止・廃止決定通知書の写し
村民税が非課税である	非課税証明書
村民税、個人事業税、固定資産税の減免または国民年金の掛け金の減免を受けている	各税・掛け金の減免承認通知書等の写し
国民健康保険税の減免または徴収の猶予を受けている	国民健康保険税の減免・猶予承認通知書の写し
児童扶養手当を受給している	児童扶養手当証書の写し
生活福祉資金貸付制度による貸し付けを受けている	生活福祉資金貸付決定通知書の写し
経済的な理由で就学が困難である(【表2】の所得基準①を満たす方)	令和6年度(令和5年分)所得証明書等(令和6年1月1日時点で東海村に住所がない場合のみ)

【表2】所得基準

扶養親族の人数	①保護者の所得基準	②扶養義務者の所得基準額
0人	192万円	236万円
1人	230万円	274万円
2人	268万円	312万円
3人	306万円	350万円
4人	344万円	388万円
5人	382万円	426万円

※給与所得・年金所得のいずれかがある場合は10万円控除した額となります。

支給額▼▽小学校入学予定者…5万7,060円/人▽中学校入学予定者…6万3,000円/人

支給時期等▼令和7年2月下旬から3月中旬に、保護者の口座に直接振り込みます。

提出書類等▼▽申請書(同意欄に同居する全ての世帯主の署名があるもの)▽準要保護認定の要件に応じた証明書類▽通帳等(保護者の口座が分かるもの)

その他▼村立中学校入学予定者で準要保護の認定を受けている場合は、申請不要です。

申し込み・問い合わせ▼学校教育課(役場行政棟4階)備え付けの申請書に必要な事項を記入の上、添付書類等を添えて、令和7年1月6日(月)から31日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、学校教育課企画総務担当(282-1711内線1422)へ申し込みください。

※申請書は村公式ホームページからもダウンロードできます。



▲村公式HP

フレンドシップ通信vol.2_東海高校晴嵐祭の思い出



開催日

一般公開
来場者数

思い出

11.8(Fri)/校内発表

11.9(Sat)/一般公開

1,148人



東海村と県立東海高等学校は令和6年2月にフレンドシップ協定を締結し、連携して情報発信や学生が活躍するまちづくりに取り組んでいます。今回、コロナ禍を経て6年ぶりの一般公開となり、来場者数も高校の予想を大きく上回った晴嵐祭(東海高校文化祭)の様子をレポートします。

【問い合わせ】地域戦略課わかものまのまち推進担当(☎282-1711 内線1339)



#できたてピザ #しあわせ



#全クラスがステージ発表



#いつもの教室が模擬店に



#おそろい #クラストレナー



#文化祭メイク #宣伝



#先生と一枚 #幕間



#キッチンカー #接客



#放課後 #みんなで手作り

Pick Up! 東海高校 × キッチンカー

一般社団法人ラフェット・デラブルにご協力いただき、晴嵐祭へキッチンカーの出店を行いました。生徒の皆さんと地域の大人が協力し、当日の運営やオリジナルメニューを考案するなど貴重な学びを実践しました。

3年3組×
DRIN CAR



トルティーヤ&ドリンク

2年2組×
Pizza Zucca



本格薪窯ピッツア

2年2組×
海鮮Kitchen
YANAGIBASHI



海鮮丼&エビ汁

1年2組×
Porco



本格炭火焼豚丼

1年2組×
お米がおいしい
ごはん屋さん



しらす丼&豚汁

1年3組×
空と碧舎



ヴィーガンスイーツ

Interview

一次の世代へも東海高校の魅力を伝えたい

晴嵐祭の準備は大変なことも多かったですが、先生方や実行委員・クラス委員をはじめとしたみんなの力でやりきることができました。緊張しながら迎えた当日、本当にたくさんの地域の方々に来ていただけて大変ありがたかったです。

個人的には特に、小さなお子さんや小中学生に「高校生ってこんなに楽しいことができるんだ!」と感じてもらいたいです。私たちが先輩から引き継いだように、晴嵐祭のこの光景や想いを、後輩や未来の東海高校生へも伝えることができているといいなと思います。

東海高校3年生
晴嵐祭実行委員長



「2025東海村はたちの集い」

【問い合わせ】中央公民館(☎282-3329)



ホームページ
で最新情報
をチェック

責任ある大人としての自覚を促すとともに、新たな門出を祝福することを目的に、はたちの集いを開催します。

期日▼令和7年1月11日(土)

時間▼午前10時～11時(午前9時～9時50分受け付け)

場所▼東海文化センター

対象▼令和6年度中に20歳に達し▽村に住民登録がある▽村内の学校を卒業したなど村に縁があり、事前に申し出済みである——のいずれかに該当する方

その他▼対象者には10月に案内状を送付しています。申し込みがお済みでない方は、お早めに、案内状に記載の二次元コードから中央公民館へ申し込みください。

【式典に参加するにあたって】

▽事前に申し込みのない方は参加できません。

▽当日は「入場整理券」(11月末までに参加を申し込んだ方には12月中に送付予定)を忘れずにお持ちください。

▽速やかな受付・入退場にご協力ください。

▽ご家族の入場は、参加者1人につき1人(先着100人)です。

実行委員を紹介します

思い出に残る式典にするため、力を合わせて準備等に取り組んでいます。当日は、旧友や恩師との再会をお楽しみください。

【実行委員の皆さん】

【写真左から】佐藤綾さん、照沼圭さん、宮崎叶望さん(副実行委員長)、荒川乃愛さん(実行委員長)、堀江遼樹さん



はたちの皆さんからのメッセージ

皆さんから届いたメッセージの一部をご紹介します。

※このほかのメッセージは、当日、会場内のメッセージボードに掲示します。



ここまで育ててくれた親、友達、先生方、出会ってくれた人たちの全てに感謝！

東海村でたくさん遊んで、たくさん走って、たくさんの方にお世話になって20歳を迎えることができました。これからは社会に役立つ大人として活躍していきたいと思います。

20歳を迎えた今、挑戦を恐れず視野を広げていきたいと思います。自分の可能性を信じて、失敗を恐れずにさまざまな経験を重ね、大人として成長していけるよう努めます。

大人になり、自分でできることも増え、その分責任も自分で取ることも増えたので、しっかりと自分で判断し、責任ある行動ができるように心掛けます！



「2026東海村はたちの集い」実行委員に興味がある方へ

次年度のはたちの集いに参加する方を対象に、「2025東海村はたちの集い」式典の見学会を開催します。式典の様子や、実行委員の活躍を、間近で感じてみませんか。

対象▼令和7年度中に20歳に達し▽村内在住または村内の学校を卒業したなど村に縁がある▽実行委員に興味がある——を満たす方

その他▼「2026東海村はたちの集い」実行委員の募集は、令和7年5月頃を予定しています。詳細は、決まり次第、「広報とうかい」等でお知らせします。

申し込み・問い合わせ▼令和7年1月8日(水)までに、「いばらき電子申請・届出サービス」または電話で、中央公民館へ申し込みください。



▲いばらき電子
申請・届出
サービス

お気軽に
ご参加ください

デマンドタクシー「あいのりくん」は 令和7年1月6日(月)からAIによる配車に変わります

AINORIKUN × KNOWROUTE



AI配車システム「のりーと」とは？

人に代わり、デマンドタクシーの送迎時刻や運行ルートを選定を、AI配車システム「のりーと」が行います。

もう予約で待つことはありません。予約アプリなら24時間予約可能です。「のりーと」が瞬時に最適な運行ルートを選定し、ストレスフリーな移動を実現します。

詳しい使い方は
こちら



【問い合わせ】産業政策課産業政策推進担当(☎282-1711 内線1269)

AI配車システムにより利便性がさらに向上します！

① 24時間予約可能

アプリからの予約であれば、24時間予約が可能になります。

② 予約期間の拡大

旧) 利用希望日時の2営業日前から30分前まで
新) 利用希望日時の3日前から利用直前まで

例

令和7年1月14日(火)に利用する場合、これまでは1月12日(日)～13日(月・祝)の2日間は予約期間外でしたが、アプリからの予約であればこの2日間を含む、1月11日(土)～13日(月・祝)に予約が可能です。

連絡事項

① 年末年始の運休にご注意ください

AI配車システムの準備に伴い、12月26日(木)～令和7年1月5日(日)は終日運休します。1月6日(月)・7日(火)分の予約は、電話予約の場合は、1月4日(土)午後1時～4時45分に受け付けます(1月5日(日)は休み)。アプリ予約の場合は、1月4日(土)午前0時から受け付けます(1月5日(日)も受付可)。

② 電話予約・キャンセルの電話番号に変更はありません

予約時：☎306-2828
キャンセル時：☎287-1919

③ 電話予約の受付時間を変更します

令和7年1月6日(月)から、電話予約の受付時間は、午前7時30分～午後4時45分(土曜日は午後3時45分まで)になります。

④ 年明けから、紙チケットの新規販売を中止します

令和7年1月6日(月)から、支払い方法が現金とクレジットカード(アプリ内決済限定)になります。すでに購入した紙チケットは、引き続き使用可能です。これに伴い、年明けから窓口での紙チケットの新規販売は中止します。

⑤ 利用登録情報の引き継ぎや、改めて登録が必要な場合があります

AI配車システムの導入に伴い、配車システムそのものが変更となるため、下記のとおり対応します。

① 登録情報を引き継ぐ方

令和5年4月から令和6年10月までの間に、「あいのりくん」の利用登録または一度でも利用したことがある方には、12月中旬に利用者情報の引き継ぎに関するご案内(郵送による通知)をします。

② 改めて利用登録をする必要がある方

①に該当しない方は、改めて利用登録をお願いします。

⑥ 12月から窓口での利用登録はタブレットで行います

紙での利用登録申請受付は、12月中旬に廃止します。新システムでの利用登録受付にあたっては、窓口にはタブレットを配備して、職員が聞き取りをしながらタブレットに入力・登録を行います。

なお、窓口での利用登録受付は、産業政策課(役場行政棟2階)または東海村社会福祉協議会生活支援課(総合福祉センター「絆」内)で行います。



【問い合わせ】健康増進課（保健センター ☎282-2797）



医療機関の「適正受診」にご協力ください！

近頃、軽症の方が「平日に時間が取れない」等の理由で、休日診療を受診するケースが増えています。休日診療は、緊急性の高い重症の方に対応するためのものであり、このようなケースが増えると、本当に必要なときに治療が受けられなくなる恐れがあります。

冬になり気温が低くなると、体調を崩す方が多くなり、特に年末年始は、休日診療の利用者が増加します。これまで以上に、受診のタイミングを適切に判断するよう、皆さんのご協力をお願いします。

医療機関を受診する際に気を付けてほしいこと

●通常の診療時間内に受診しましょう！

休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い重症患者を受け入れるためのものです。土曜日に診療時間を設けている医療機関もありますので、通常の診療時間内に受診することはできないか、もう一度考えてみましょう。

●「かかりつけ医」を見つけましょう！

気になることをすぐに相談できる、「かかりつけ医」を持ちましょう。かかりつけ医なら、病歴等を把握した上で適切な治療をしてもらえるため、安心して受診することができます。

●休日・夜間に体調が心配なときは、「茨城県救急電話相談」を利用しましょう！

休日・夜間診療や救急車を利用するか判断に迷ったときは、まずは右の救急電話相談（24時間365日受け付け・相談無料）をご利用ください。症状に応じた適切な対処の仕方等のアドバイスを受けることができます。



▲詳細はこちら

15歳以上の方の相談は

📞 おとな救急電話相談

#7119

または 050-5445-2856

14歳以下の方の相談は

📞 子ども救急電話相談

#8000

または 050-5445-2856

パブリック
コメント

「第4次東海村子ども読書活動推進計画(案)」へのご意見をお寄せください

村では、令和11年度までの「子どもの読書活動」を推進するための方策をまとめた「第4次東海村子ども読書活動推進計画」を策定しています。このたび、計画案がまとまりましたので、皆さんのご意見をお寄せください。

【問い合わせ】村立図書館（☎282-3435）



公表期間▼12月17日(火)から令和7年1月17日(金)まで

公表場所▼▽村立図書館 ▽各コミュニティセンター ▽村公式ホームページ ※村立図書館ホームページの「お知らせ」からもご覧いただけます。

その他▼▽必要事項の記入がないものは受け付けできません。▽内容について個別に確認する場合があります。▽寄せられたご意見は、計画策定の参考とするとともに、概要の公表(匿名)を予定しています。

提出方法▼12月17日(火)から令和7年1月17日(金)まで(必着)に、村公式ホームページ内の専用フォームで提出するか、各公表場所備え付けの様式に必要事項を記入の上、郵送、ファックス、メール、持参のいずれかで、村立図書館(〒319-1115 船場774-5 ☎282-0224 ✉tosyokan@vill.tokai.ibaraki.jp)へ提出してください。



▲村公式HP



▲村立図書館HP



▲ご意見はこちらへ

きれいな東海村をみんなでつくろう！ 令和6年度「東海村秋のクリーン作戦」

10月26日、東海ライオンズクラブと村の共催による「東海村秋のクリーン作戦」が、村内全域で実施されました。これは美化運動を通して環境をいたわる心を育み、「きれいなまち」をつくろうという取り組みです。当日は、自治会や村内事業所、各種団体など、計60団体4,888人の方々に参加していただき、可燃物1.70トン、不燃物0.63トンのごみを回収することができました。クリーン作戦は年に2回、春と秋に実施しており、次回は来年春に行う予定です。東海村が不法投棄やポイ捨てのない“きれいなまち”であるよう、今後も皆さんのご協力をよろしく願います。

農 地を将来にわたって確保し、地域農業を維持・発展させていくために 「明るい地域農業を想い描く農業セミナー」

10月25日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で開催された「明るい地域農業を想い描く農業セミナー」に、村内の農業関係者や農業委員、農地利用最適化推進委員、認定農業者、関係機関など約100人が参加しました。当日は、講師の可知祐一郎さん（魅力ある地域づくり研究所代表）が、地域で取り組める具体的な事例等について講演したほか、農業政策課の担当者が、地域計画策定に向けたこれまでの取り組みや地域計画案について説明しました。村では、地域計画の実現に向け、12月20日（金）まで「地域計画」(案)のパブリックコメントを実施しています。ぜひご意見をお寄せください。

村では平成26年度から、「地域社会と原子力」をテーマに、社会科学の視点でこれからのまちづくりを考える契機となるよう、若手研究者への支援事業を続けてきました。事業開始から10年目を迎えるにあたり、これまで支援した研究者からの報告や東海村へのメッセージを、リレーエッセーの形式でお伝えします。



東海村の経験から 住民参加のあり方を考える

新潟大学准教授 宮森 征司

このたびは貴重な振り返りの機会をいただき、ありがとうございます。

私は、平成30年度「原子力分野における住民参加に関する法制度はどうあるべきか?」、令和元年度「住民参加は、原子力に関する住民の意識にどのような影響を与えるか?」というテーマで、研究支援をいただき、原子力分野における住民参加のあり方について研究を行いました。前者では、日本国内の住民投票事例に関する調査・研究、東アジア各地域における住民参加に関する法制度の調査・研究を実施しました(こ



ちらについては、「広報とうかい」(11月10日号)に掲載の田中良弘先生のエッセーもご覧ください。後者では、住民側の視点も踏まえた住民参加の環境づくりに関して、「自分ごと化会議 in 松江」を素材として研究を行いました。その後、東海村においても構想日本の主催により自分ごと化会議が開催されたと聞いております。

現在も住民参加に関する研究は継続しており、新潟大学環東アジア研究センター(現・アジア連携研究センター)の主催で日韓共同シンポジウムを開催し、その成果は、宮森征司・金旻徳編『(国際シンポジウム)住民参加とローカル・ガバナンスを考える』(信山社)として出版されています。

研究者個人としての視点から振り返ってみると、東海村の研究助成を通じて、ヒアリング調査や事例研究の方法など、その後の私の研究スタイルの基本となる要素を勉強させていただきました。東海村の住民の方々が参加されるシンポジウムで研究発表の場をいただけたことも、社会科学の研究成果が社会に還元されることの意味について肌身を通じて考える機会となり、研究者として大きな糧となりました。東海村の皆さまには、重ねて心より御礼申し上げます。 報告書はこちら▶



【問い合わせ】産業政策課産業政策推進担当(☎282-1711 内線1269)

文芸とうかい

【俳句】

ホトトギス鳥とは違い茶花かな

外宿 井坂 正一

母居れば生姜湯飲めと言う時季か

南台 渋谷ひろし

おいらせや溪流ウオーク紅葉見つ

豊白 東海林笑湖

法師蟬帽子目深に寺参り

船場 庭田紀久子

朴落葉縄文の世の色かとも

駅東 中原 正子

鰯雲記憶おぼろになる齡

緑ヶ丘 内田 芳勲

秋時雨へし合う絵馬や新勝寺

村松北 小野寺紀夫

丸出しに冬至南瓜を食う日なり

村松 大内たけみつ

冬浅しまだ間に合うと旅便り

村松 堀木 純子

【短歌】

孫たちもみんなすくすく明るくて

望みどうりに成長したり

人生の楽園とまでゆかなくも

食事ができる小さな幸せ

外宿 小林美代子

キンモクセイの漂う香りに秋を知り
肩をすぼめて来し方を見る

白方中央 鈴木 忠和

一心に指揮をとる孫しなやかに
動く両腕動画に見入る

外宿 井坂 愛子

しみじみと語りてうれし誕生日

九十一の祝の膳よ

船場 根本 ちる

雨の日の窓越しに咲くコスモスは

白やピンクの鮮やか冴えて

照沼 佐藤 昇

旧友が来て坊がつる賛歌くちづさむ

想い起せり若かった頃

緑ヶ丘 福地美智子

白菜の誇れる畑かつて見た
今朝は雑草にて荒れる侘しき

豊白 梅津 秀雄

文化祭心ゆさぶる歌ありて

三十一文字総べてあたたか

須和間 柴山 靖子

友の来て初めて知るやわが村の

令和生まれの歴史館なり

白方中央 海老根ヨシイ

一行でも書ければいいと言いつ聞かせ

秋晴れの日に五年日記買う

駅西 大貫はるみ

落花生穫りたるあとのわが畑に

鴉群がる寒のする朝

船場 野々道 歩

STATION GALLERY

場所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、
ギャラリーB…駅舎1階)

問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-
3680)

「墨游展」

高校の教員として指導を行う中で試行錯誤した経
験を、“書”として表現した作品を展示します。皆さ
んの心に残る数々の力作をご覧ください。

期間▼12月15日(日)～21日(土)

時間▼午前10時から午後6時30分(最終日は午後2
時30分)まで

場所▼ギャラリーA



参加者募集!

東海村の作家展2025 「ワークショップ“筆文字”を楽しもう！」

「東海村の作家展
2025」(令和7年1月
19日(日)～31日(金)
開催)の関連企画とし
て、書のワークショッ
プを開催します。出品作家の指導により、手本を見
ながら、はがきサイズの画仙紙に筆文字を書きます。
この機会にぜひご参加ください。



日時▼令和7年1月19日(日)午後2時～3時

場所▼ギャラリーB

対象等▼小学生以上の方(先着15人)

参加費▼無料

申し込み▼12月14日(土)午前9時以降に、東海駅
コミュニティ施設管理室へお越しの上、申し込み
ください。空きがあった場合のみ、12月14日(土)
午前11時から電話(☎287-3680)での申し込みを
受け付けます。

情報ガイド

東海村役場 ☎282-1711(代表)

●常住人口(推計)

令和6年11月1日現在(前月比)	
世帯数	16,143世帯(+13)
総人口	37,647人(-10)

●12月の納付

納期限	令和7年1月6日(月)
	国民健康保険税(第6期分) 後期高齢者医療保険料(第6期分) 介護保険料(第5期分)

ー納付は、便利な口座振替で！ー

●12月の休日診療

受付時間	午前9時～正午	
期日	医療機関名	電話番号
15日(日)	東原クリニック	283-2301
22日(日)	村立東海病院	282-2188
29日(日)	うすい内科クリニック	229-0855
30日(月)	尾形クリニック	282-4781
31日(火)	尾形クリニック	282-4781

茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

●窓口業務時間延長

【実施日時】原則第1・3木曜日 午後7時まで ※日程など詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、マイナンバーカードに関する手続きなど

【保険課】国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険、医療福祉(マル福・マル特)制度、介護保険等に関する手続きなど

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

●防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス(☎0120-42-4848)
※24時間以内に放送した内容を確認できます。

暮らし



太田税務署より「スマホ申告 操作説明会」を開催します

令和6年分の確定申告に向けて、スマートフォンから申告する際の基本的な操作方法や、マイナンバーカードで申告するときに便利なマイナンバー、連携について、太田税務署の職員が説明します。
※「スマホ申告操作説明会」では、申告書の送信(確定申告)はできません。

場所	期日	時間
太田税務署 (常陸太田市金井町3662番地)	12月23日(月)・25日(水)	①10:00～12:00 ②13:30～15:30
ワークプラザ勝田 (ひたちなか市東石川1279番地)	12月19日(木)・24日(火)	

健康・医療



「健康チェック」しませんか?

お買い物ついでに「健康チェック」しませんか?
期日▼12月17日(火)・18日(水)
時間▼午前9時30分～午後1時
場所▼ヨークベニマル東海店
対象▼村内在住で原則65歳以上の方
内容▼健康チェック(アンケート)、健

せん。
定員▼各回先着24人
その他▼駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。
申・問事前に、電話で太田税務署個人課税第一部門(☎0294・72・2172)へ申し込みください。

野菜、足りていますか? 「野菜摂取レベル測定会」でチェック!

センサーに手のひらを約30秒当てるだけで、あなたの野菜摂取量が推定できます。
期日等▼下表参照
対象▼村内在住・在勤・在学中、おむね18歳以上の方
参加費▼無料
その他▼各回先着

期日	時間	場所
12月20日(金)	13:00～15:30	保健センター
令和7年1月9日(木)	9:30～11:30 13:00～15:30	保健センター

康相談、骨の健康度測定、握力測定、認知機能かんたん検査(12月18日(水)のみ)
費用▼無料
問保険課医療保険担当(内線1176)
※事前申し込みは不要です。

福祉



旧陸海軍の史料はありませんか?

茨城郷土部隊史料保存会では、戦争に関する貴重な史料の散逸を防ぐとともに、収集・保存や展示することによって、後世に継承し、戦争の惨禍と平和の尊さを考える場を提供しています。旧陸海軍に関する遺品や写真などの史料をお持ちの方は、ご連絡ください。

30人に記念品を差し上げます。▽茨城県公式健康推進アプリ「元気アップ!」りいばらき」ポイント対象事業です。
問保健センター(☎282局2797)※事前申し込みは不要です。

問茨城郷土部隊史料保存会(大高さん)
☎・FAX 254局3520)

子育て



妊婦のための「ハローベビースクール」

日時等▼左表参照
場所▼保健センター
定員▼①先着8人②先着12組
その他▼▽母子健康手帳、母子健康手帳副読本、筆記用具をお持ちください。▽予約制保育サービス(無料)があります(①のみ)。▽各回とも事前予約制です。

日時	内容
①1月10日(金) 9:15～11:15 (9:00受け付け開始)	助産師の講話(妊娠中から出産のこと)・フリートーク、栄養の話(試食あり)、歯科保健の話
②1月11日(土) 9:15～11:45 (9:00受け付け開始) ※エプロンをお持ちください(参加人数分)。	助産師の講話(産後の生活について)、赤ちゃんの泣き方の特徴を知ろう、沐浴練習、パパの妊婦体験、産前産後に役立つサービスの紹介

申12月10日(火)から24日(火)までに、子育て応援ポータルサイトのび



▲申込はこちら

のび子育て帳」から申し込みください。
問保健センター(☎282局2797)

教養・スポーツ

とうかいまるごと博物館「探鳥会2」

日本野鳥の会茨城県の先生と、歩きながら冬の鳥を観察します。双眼鏡と図鑑は貸し出します。
期日▼令和7年1月12日(日)
時間▼午前9時～11時30分
場所▼村内(参加者へ後日通知)
対象▼村内在住・在勤・在学の方
定員▼5組 ※応募者多数の場合は、抽選となります。
参加費▼500円/組



▲申込はこちら

とうかいまるごと博物館「白方公園の自然観察と保護保全」

白方公園の貴重な生物多様性を観察しながら、環境を保護保全します。
期日▼令和7年1月19日(日)
時間▼午前9時～11時30分
場所▼白方公園
参加費▼無料

申・問12月17日(火)から令和7年1月10日(金)までに、電話またはメール(▽講座名▽参加者氏名(全員分)▽電話番号▽を明記)で生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851 E manhaku@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。

第8回「ニューススポーツだよ! 全員集合!! + プラス」

日時▼12月21日(土)午前10時～11時30分
場所▼総合体育館
対象▼村内在住・在勤・在学の方
内容▼ウォーキングフットボール・リバーシ
参加費▼無料
その他▼▽上履き、飲み物、タオルをお持ちの上、動きやすい服装(ジャージ等)でお越しください。▽全10回のうち5回参加した方に記念品を差し上げます。

申・問12月18日(水)の午後5時までに、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

劇団とみかる民話ミュージカル「真崎城の白百合姫」

村内を中心にミュージカル文化を広める活動を行っている「劇団とみかる」が、村に伝わる民話をミュージカル化したオリジナル作品を再演します。
日時▼12月21日(土)午後6時開演(午後5時30分開場)▽12月22日(日)

午後1時30分開演(午後1時開場)
場所▼東海文化センター
入場料▼無料(全席自由)
その他▼▽未就学児(乳幼児を含む)も入場できます。▽本公演の最新情報は、劇団とみかるホームページをご覧ください。▽文化センター駐車場整備工事に伴い、駐車場の一部が利用できません。可能な限り乗り合わせ等のご協力をお願いします。

「バギーのままコンサート Vol.13」

ベビーカーや車いすのまま入場できる、小さなお子さんから大人まで楽しめるコンサートです。
期日▼12月21日(土)
時間▼午前11時開演(午前10時30分開場)
場所▼総合福祉センター「絆」
定員▼先着150人
入場料▼無料
その他▼授乳室・おむつ替え室のほか、会場内に乳幼児用のハイハイスペースを設けます。



【照沼夢輝さん】 【小菅綾さん】



▲HPIはこちら

問東海文化センター(☎282局8511) ※事前申し込みは不要です。

第89回 J・PARCハローサイエンス「せかい はづぶがからできている」J・PARC入門

歴史と未来の交流館で開催した「サイエンス×東海村×J・PARC展」でJ・PARCの研究者たちが伝えたかったメッセージや、J・PARCの加速器と実験施設について説明します。会場参加のほか、当日の様子はWeb会議システムZoomでも配信します。

期日▼12月20日(金)

時間▼午後6時～7時

場所▼AYAS LABORATORY

量子ビーム研究センター(AQBR)

対象▼中学生以上の方

講師▼小松原健さん(J・PARCセンター)

参加費▼無料

その他▼どうかいまる

と博物館対象事業です。

▼事前にJ・PARC

センターホームページで開催の有無をご確認ください。

申・閏12月19日(木)の午後5時までに、メール

(▼氏名▼電話番号

▼メールアドレス▼参加方法を

明記またはインターネット(右の二次元コードからアクセス可)で、J・PARCセンター広報セクション

(☎287局9600

sci-com@mlj-

parc.jp)へ申し込

みください。

みください。

みください。

みください。

みください。

みください。



Tokai Jazz Night 2025 in iVil

国内外の音楽イベント・ジャズクラブで活躍する「T.S.O.P Band」総勢5人のメンバーによるジャズコンサートです。迫力ある生演奏をお楽しみください。

期日▼令和7年1月19日(日)

時間▼午後5時30分開演(午後5時開場)

場所▼東海村産業・情報プラザ「アイ

ヴィル」

定員▼150人程度

入場料▼1500円/人(ワンドリンク付、全席自由)

その他▼▼未就学児は入場できません。▼飲食販売ブースを設置します。

申・閏12月14日(土)の午前9時以降に、東海文化センターへお越しの上、申し込みください。 ※残券があった場合のみ、12月14日(土)の午後1時から電話(☎282局8511)での申し込みを受け付けます。

前9時以降に、東海文化センターへお越しの上、申し込みください。 ※残券があった場合のみ、12月14日(土)の午後1時から電話(☎282局8511)での申し込みを受け付けます。

「ファミリーコンサート アニソンファンタジックコンサート」

アニソン界のスーパースターが出演するコンサートです。青春時代を思い出す楽曲や最近のヒット曲を聞きながら楽しい時間を過ごしませんか。

期日▼令和7年2月9日(日)

時間▼午後3時30分開演(午後3時開場)



【坂本健志さん】



▲詳細はこちら

場所▼東海文化センター
入場料▼3500円/人(全席指定)
その他▼▼3歳未満は入場できません。▼託児サービス希望する方は、12月15日(日)午前9時から令和7年1月26日(日)午後5時までに申し込みください。

申・閏12月15日(日)の午前9時以降に、東海文化センターへお越しの上、申し込みください。 ※残券があった場合のみ、12月15日(日)の午後1時から電話(☎282局8511)での申し込みを受け付けます。



▲HPIはこちら



【堀江美都子さん】



【影山ヒロノブさん】



【ささきさおさん】



【高橋洋子さん】

「海の豊かさを守ろう」

「海の豊かさを守ろう」をテーマに、魚の生態や海の環境問題について楽しく学べる講演会です。



【さかなクン】

期日▼令和7年2月16日(日)

時間▼午後2時開演(午後1時30分開場)

場所▼東海文化センター

入場料▼無料(全席指定) ※応募者多

数の場合は抽選となります。

その他▼▼申し込み後、令和7年1月17日(金)までに入場券を送付します(当選者のみ)。▼3歳以下は入場できません。▼託児サービス(1000円/人)を希望する方は、令和7年1月17日(金)～2月2日(日)に申し込みください。

申・閏12月27日(金)まで(必着)にはがきで東海文化センター(T3319・1115 船場768・15 ☎282局8511)へ申し込みください。 ※詳細はホームページをご覧ください。



▲HPIはこちら

チャレンジスクール「ジュニアホッケーの部」

期日▼令和7年1月19日・26日、2月2日・9日(全て日曜日、全4回)

※▼雨天時は順延または中止します。▼雨天時の予備日は2月16日(日)です。

時間▼午後1時～3時

場所▼県立東海高等学校

対象▼小学生の方(村外在住の方も可)

定員▼先着30人(最少催行人数5人)

参加費▼無料

その他▼▼競技に必要な用具は主催者が用意します。▼初回は保護者も参加できます。

申・閏12月15日(日)から令和7年1月10日(金)まで(月曜日、年末年始を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

申し込みください。

申し込みください。

申し込みください。

申し込みください。

申し込みください。

申し込みください。

申し込みください。

申し込みください。

申し込みください。

グランドピアノを弾いて みませんか(第4期)

グランドピアノ
(ヤマハCFIII・S)
を、個人練習用に開
放します。



期日▼令和7年1月7日(火)・21日
(火)・31日(金)、2月14日(金)・15日
(土)・24日(月・振休)、3月4日(火)・
11日(火)・3月16日(日)

時間▼▽火・金曜日：午後1時〜7時50
分▽土・日曜日、祝日：午前9時〜午
後7時50分(正午〜午後1時を除く)

場所▼東海文化センター

対象▼村内在住・在勤・在学の方

利用料▼200円/回※1回50分

その他▼利用についての詳細は、ホー
ムページをご覧ください。

申・問12月22日(日)以降の午前9時〜
午後5時に、東海文化センターへお
越しの上、申し込みください。※空
き区分があった場合のみ、12月22日
(日)の午後1時から電
話(☎282局8511)で
の予約を受け付けます。



▲HPはこちら

その他

村長と直接意見交換ができます 第123回「ふれあいトーク」

村民参加のまちづくりを推進するた
め、村長と1対1で会話ができます。

まちづくりに対する皆さんの思いを話
してみませんか。

期日▼12月21日(土)

時間▼午後2時〜5時

場所▼イオン東海店(1階・フードコー
ト付近)

内容▼日常生活や村政に関することなど

その他▼▽事前申し込みは不要で、当
日に先着順で受け付けます。▽当日
のやりとり概要を、村公式ホームペー
ジで公表(匿名)します。※個人が特
定されるような内容を除きます。

問 政策推進課秘書広聴担当(内線
1302)

「いばらき出会いサポートセンター」 キャンペーン期間を延長します

内容▼入会登録料(通常1万1000
円または2万2000円)が無料と
なるキャンペーン(女性限定)

申・問 令和7年1月31日
(金)までに、いばらき
出合いサポートセン



▲HPはこちら

ター(☎224局8888)へ、ホーム
ページから申し込みください。※詳
細はホームページをご覧ください。

会計年度任用職員(学校給食調 理員・代替調理員)を募集します

【学校給食調理員】

雇用要件▼調理師免許を
有する方または、1回

100食以上の給食施
設においておむね1年以上の大量



調理経験のある方が望ましい※免
許や経験がない方でも応募できます。

募集人員▼14人程度

勤務日数▼週5日(土・日曜日、祝日、
学校の休業日を除く)

報酬▼日額5985円〜6382円
(予定)※昇給・前歴換算があります。

その他▼▽通勤手当・期末手当を支給
します。▽社会保険・雇用保険に加
入します。▽年次休暇等があります。

【代替調理員】

雇用要件▼調理手・調理員が休暇を取
得する日の補充要員として勤務でき
る方※免許や経験がない方でも応
募できます。

募集人員▼6人程度

勤務日数▼不定期※勤務要請がある
日のみ出勤となります。

報酬▼時給1169円
その他▼通勤手当を支給します。

【共通】

勤務時間▼午前8時45分〜午後3時
15分

雇用期間▼令和7年4月1日〜令和8
年3月31日

選考方法▼令和7年1月25日(土)に面
接試験を実施します。

【申・問】



▲村公式HP

学校教育課(役場行政
棟4階)備え付けの履歴書
(顔写真貼付)に必要事項
を記入し、調理師免許の写し(お持ちの
方のみ)を添えて、令和7年1月10日(金)
(必着)まで(土・日曜日、年末年始を除く)
の午前8時30分〜午後5時15分に、郵
送またはお越しの上、学校教育課学校

教育担当(〒319-1192 東海3
7-1内線1413)へ申し込みください
。※履歴書は村公式ホームページから
もダウンロードできます。

となりのまちから



那珂市●静峰ふるさと公園イルミ ネーション2024 花ホテルのもし

春は、八重桜の名所とし
て知られる静峰ふるさと公
園。八重桜のほかにも、ツ
ツジ、アジサイ、モミジ、
ウメなどが植えられてお
り、季節ごとの自然を楽しめます。



「夜に奏でる光のシンフォニー 花ホ
タルのもし」は、自然豊かな公園なら
ではの原風景に溶け込んだ、やわらか
くあたたかい光のイルミネーションで
す。エリアごとの雰囲気の違いを
追いかけてながら、絵本の世界に飛び
込んだような気分が夜の森を散策して
みてください。

期間▼12月25日(水)まで

時間▼午後4時30分〜8時

場所▼静峰ふるさと公園(那珂市静
1720-1)

その他▼12月21日(土)〜
25日(水)の5日間限定
でクリスマス特別演出
(BGMおよび光のプログラム変更)
を行います。



▲HPはこちら

問 那珂市商工観光課(☎298局1111)

東海村公式LINEアカウント
防災・災害、イベント情報など
村からのお知らせを配信中♪



ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“チャイルド・ライフ・
スペシャリスト”—

白方小学校6年 三代小春^{みよこはる}

私が興味のある職業は、「チャイルド・ライフ・スペシャリスト」という職業です。チャイルド・ライフ・スペシャリストとは、病気や入院生活に対する不安や恐怖を抱える子どもたちを、心理的に支援する専門職のことです。

私がなぜこの職業に興味があるのかというと、人と話したり、世話をしたりすることが好きだからです。私がこの職業に就いたら、コミュニケーションを大切にし、子どもも家族も安心して過ごせるようにサポートしたいです。

チャイルド・ライフ・スペシャリストになるには、アメリカに留学をして資格を取る必要があります。大変なことは予習復習ではなく、実際の患者さんや医療従事者とのやり取りで英語を話すことだそうです。だから今は、外国語の授業で話をよく聞いたり話したりして、少しでも英語を身に付けたいです。そしてコミュニケーションを大切にして生活していきたいと思います。

ちびっこ美術館

「動物園で大きなカバを見たよ」



大きなカバの絵を描いてくれたのは、結叶さん(6歳)。保育園でかみね動物園に行ったそうです。「カバが水遊びしているのが楽しかったよ!」とうれしそうに話してくれました。カバの迫力ある様子が伝わってきますね!



サンフラワーこどもの森保育園
まつもと ゆいと
松本 結叶さん

「2024越前織ネックストラップ デザインコンテスト」大賞受賞!



今年5月に新たなシティプロモーションのロゴマークとブランドメッセージを公表し、「地域(まち)に真剣(マジ)になる人を増やす」取り組みを展開しています。

このたび、織物の生産地である福井県坂井市の企業「丸岡ファインテックス協同組合」が主催する「2024 越前織ネックストラップデザインコンテスト」において、“いいムラをつくろう とうかいむら”のロゴマークをモチーフにしたデザインが大賞を受賞しました。

「広報とうかい」へのご意見をお待ちしています



皆さんは、「広報とうかい」が少しずつリニューアルしていることに気付いていましたか。実は、表紙デザインのリニューアルや特集記事の掲載など、多くの方々に今まで以上に手に取ってもらえるような工夫をしています。広報紙を読んで感じた「こんな特集が読んでみたい」「この記事が面白かった」「この写真が良かった」などの感想やご意見を、メールまたは郵送でお寄せください。

【問い合わせ】地域戦略課広報・シティプロモーション担当(〒319-1192 東海三丁目7番1号 ☎ 282-1711 内線 1339 ✉ kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp)